

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	生命維持機能に障害のある成人の看護		
開講時間	2年次	単位・時間	1単位・30時間	講師名	看護師
学習目標	1. 循環機能、呼吸機能、血液・造血機能に障害をもつ成人及び家族への看護の方法を理解する。				
授業の内容と方法	回	授業内容			授業形態
	1	1. 妊娠期における看護 1) 妊娠の生理			講義
	2	2) 症状に対する看護			講義
	3	3) 検査を受ける患者の看護 4) 治療・処置を受ける患者の看護			講義
	4	5) 疾患をもつ患者の看護			講義
	5	2. 呼吸機能に障害をもつ患者の看護 1) 疾患をもつ患者の経過と看護			講義
	6	2) 症状に対する看護			講義
	7	3) 検査を受ける患者の看護			講義
	8	3. 産褥期における看護 1) 褥婦の経過			講義
	9	5) 疾患をもつ患者の看護			講義
	10	3. 造血機能に障害をもつ患者の看護 1) 疾患をもつ患者の経過と看護			講義
	11	2) 主要症状を有する患者の看護			講義
	12	3) 検査を受ける患者の看護			講義
	13	4) 造血器腫瘍患者の看護 ①がん薬物療法と看護 ②放射線療法と看護			講義
	14	③造血幹細胞移植を受ける患者の看護 ④その他			講義
15	終講試験				
評価方法	筆記試験 100%				
テキスト	系統看護学講座 成人看護学 [3] 循環器 <<医学書院>> 系統看護学講座 成人看護学 [2] 呼吸器 <<医学書院>> 系統看護学講座 成人看護学 [4] 造血器 <<医学書院>>				
参考文献					
自己学習時間	15時間	事前・事後学習	講義で配布された資料等を熟読・活用すること		

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	消化機能、代謝機能に障害のある成人の看護		
開講時間	2年次	単位・時間	1単位・30時間	講師名	看護師
学習目標	1. 消化・吸収・代謝機能・内分泌機能に障害をもつ成人及び家族への看護の方法を理解する。				
授業の内容と方法	回	授業内容			授業形態
	1	1. 妊娠期における看護 1) 妊娠の生理			講義
	2	1. 消化・吸収機能に障害をもつ患者の経過看護 1) 消化器患者の特徴と看護の役割 ①大腸がん看護			講義
	3	2) 症状別看護 3) 検査治療（薬物・食事・手術・放射線）			講義
	4	4) 消化器疾患の治療を持つ患者の看護			講義
	5	①食道疾患			講義
	6	②胃・十二指腸疾患			講義
	7	③肝・胆			講義
	8	3. 産褥期における看護 1) 褥婦の経過			講義
	9	2. 内分泌・代謝機能に障害をもつ患者の看護 1) 患者の特徴と看護の役割 2) 主な症状（観察とアセスメント）			講義
	10	4) 内分泌疾患患者の看護 ①甲状腺・副甲状腺の疾患			講義
	11	②副腎の疾患 ③下垂体機能障害			講義
	12	5) 代謝疾患患者の看護 ①糖尿病について A. 概論・診断			講義
	13	B. 糖尿病合併症 C. 治療：食事療法、運動療法、薬物療法			講義
	14	②脂質異常症患者、その他			講義
15	終講試験				
評価方法	筆記試験 100%				
テキスト	系統看護学講座 成人看護学 [5] 消化器 系統看護学講座 成人看護学 [6] 内分泌・代謝		《医学書院》		
参考文献					
自己学習時間	15時間	事前・事後学習	講義で配布された資料等を熟読・活用すること		

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	排泄機能、生殖機能、免疫機能に障害のある成人の看護		
開講時間	2年次	単位・時間	1単位・30時間	講師名	看護師
学習目標	1. 排泄機能・生殖機能及び身体防御機能に障害をもつ成人及び家族への看護の方法を理解する。				
授業の内容と方法	回	授業内容			授業形態
	1	1. 妊娠期における看護 1) 妊娠の生理			講義
	2	2) 症状に対する看護 骨盤底筋訓練の実際			講義・演習
	3	3) 検査を受ける患者の看護			講義
	4	4) 治療を受ける患者の看護 (膀胱切除・前立腺切除)			講義
	5	5) 疾患をもつ患者の看護 ①急性腎不全 ②急性腎障害			講義
	6	③慢性腎不全 ④慢性腎臓病			講義
	7	6) 泌尿器科的治療を受ける患者の看護			講義
	8	3. 産褥期における看護 1) 褥婦の経過			講義
	9	2) 自己免疫疾患患者の看護			講義
	10	3) 感染症疾患患者の看護			講義
	11	3. 生殖機能に障害をもつ患者の看護 1) 症状別病態看護 ①			講義
	12	2) 症状別病態看護 ②			講義
	13	3) 臓器別治療			講義
	14	4) 3大治療について			講義
15	終講試験				
評価方法	筆記試験100%				
テキスト	系統看護学講座 成人看護学 [8] 腎・泌尿器 <<医学書院>> 系統看護学講座 成人看護学 [11] アレルギー・膠原病・感染症 系統看護学講座 成人看護学 [9] 女性生殖器				
参考文献					
自己学習時間	15時間	事前・事後学習	講義で配布された資料等を熟読・活用すること		

* この科目は実務経験のある教員による授業科目です。

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	成人看護学演習			
開講時間	2年次	単位・時間	1単位・30時間	講師名	専任講師	
学習目標	1. 成人期を踏まえた看護過程展開の方法を理解する 2. 成人期の対象に対する基本的な看護技術を習得する					
授業の内容と方法	回	授業内容			授業形態	
	1	1. 妊娠期における看護 1) 妊娠の生理			講義	
	2	成人期にある慢性期の患者の看護過程② 2) アセスメント 3) 看護診断 (看護問題の明確化)			講義	
	3・4	成人期にある慢性期の患者の看護過程③④ 4) 看護診断の確定 5) 優先順位の決定 6) 看護計画 7) 実施と評価			講義	
	5	成人期にある急性期・回復期の看護過程① 1) 事例 (周手術期) を展開するのに必要となる知識・理論			講義	
	6・7	成人期にある急性期・回復期の看護過程②③ 2) アセスメント 3) 看護診断 (看護問題の明確化)			講義	
	8・9	成人期にある急性期・回復期の看護過程④⑤ 4) 看護診断の確定 5) 優先順位の決定			講義	
	10	成人期にある急性期・回復期の看護過程⑥ 6) 看護計画 7) 実施と評価			講義	
	11	3. 産褥期における看護 1) 褥婦の経過			演習	
	12	成人期にある急性期・回復期の看護過程⑧ ・早期離床への援助 (術後1日目の安全な起立・歩行)			演習	
	13	成人期にある急性期・回復期の看護過程⑨ ・胃切除後の初回飲水 ・食事開始時の指導			演習	
	14	成人期にある終末期の看護過程① ・緩和ケア・スピリチュアルケアを中心に			講義	
	15	まとめ・筆記試験				
	評価方法	筆記試験				
	テキスト	慢性期看護・急性期看護Ⅰ・緩和ケア 《南江堂》 看護診断ハンドブック11版系 系統看護学講座 臨床薬理学 《医学書院》				
参考文献	ヘンダーソン・ゴードンの考え方に基づく実践看護アセスメント 《ヌーベルヒロカワ》					
自己学習時間	15時間	事前・事後学習	授業前に該当箇所の看護過程を演習記録に記載して臨む			